

## 暑中お見舞い申し上げます

梅雨明け後は、酷暑が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか。みやま市では「納涼花火大会」大牟田市では「大蛇山祭り」、南関町では「なんかんぎおんさん」と夏らしい行事が続いております。明行寺では、8月のお盆に向け、7月28日（土）山川真弓上の皆様のご協力により、除草作業が行われました。お暑い中、ご尽力を賜り誠に有難うございました。今年も納骨堂へのお参り、盂蘭盆法要へのご参拝をお待ちしております。お盆休みには、ご親族の帰省等、外出の機会が多いことと思えます。熱中症対策として、日傘や帽子で直射日光を避ける、十分な睡眠、水分補給を欠かさない等、ご自愛くださいませ。

## 今後の予定（8～9月）

ご家族、ご友人の皆様お誘い合わせの上、どうぞお参り下さいませ。

- 8月 3日（土） 8時～ 仏教婦人会お磨き、清掃@明行寺
- 8月15日（木） 15時～ 盂蘭盆会（お盆）法要@明行寺
- 9月11日（水） 10時半～ 仏教婦人会秋季彼岸会法要@明行寺
- 9月14日（土） 13時～ 元中通り組蠟燭講 ご消息披露法要@勝萬寺



## 2019年に初盆を迎えられるご門徒様 ※「初盆」とは四十九日が終わり、最初に迎えるお盆のこと

ご往生月	地域	お名前	ご往生月	地域	お名前
御門徒様には、初盆を迎えられる方のお名前、お住まいだった地域名、亡くなられた月をお知らせしております。個人情報の兼ね合いで、伏せさせていただきます。					

お浄土に参られた大切な方の初盆というご縁が、お念仏ご相続のご縁となりますよう念じ申し上げます。

裏へ続く↓

## < 出張レポート 「しんぐるまざあずふおーらむ福岡」、 「安楽寺様一膳会」 >

6・7月には、日頃よりご縁を頂いている団体や、他寺院へ赴くご縁を頂戴しましたので、一部ご紹介致します。1つめは、「おてらおやつクラブ」でお供えの一部をおすそ分けしている「しんぐるまざあず・ふおーらむ福岡」様（福岡市中央区 ※写真上段）。一人親世帯を対象に、就業相談、保育所施設の運営、お花見等の行事企画を行われている団体様です。施設を訪れた親御さんを通じて、お送りしているお菓子をお子様へ届けて下さっています。この度は、施設内や日々の取り組みを丁寧に案内して下さいました。2つめは、若院の友人が副住職を勤めている安楽寺様（山口県宇部市 ※写真下段）。境内に100近くの蓮を育てられているお寺様です。毎年蓮の花が咲くこの時期に併せ、蓮料理の振る舞いや、雅楽演奏付きの法話会を行われています。今年は熊本県荒尾市西養寺様からの団体参拝も受け入れられており、総勢80名程の皆様と楽しい時間をご一緒させて頂きました。



### ==コラム「お墓にはどのようなときにお参りをすればよいのですか？」==

命日やお盆を迎えると、「手を合わさずにはいられない」という気持ちになる方も多いことでしょう。また「お盆だから、お墓参りをしなければならない」と、お墓にお参りすることを習慣として受けとめられている方もいるかもしれません。お墓にお参りすることで亡くなられた方を偲び、いろいろなことを思い出すこともあるでしょう。そうした中で私がお参りすることが亡くなられた方のためになるなどと考えるはいないでしょうか。

しかし、それはまったく反対で私がお参りをしてあげるのではありません。阿弥陀如来は私を心配し、亡くなられた方を通して「手を合わさず身になってくれよ」と、切なる思いで私の手を引っ張り、背中を押してくださっています。仏さまの方から「お念仏しておくれ」とはたらきかけてくださっているからこそ、お参りさせていただくのです。だれもが初めから手を合わせ、お念仏を称えられたわけではなかったはずですが、さまざまな導きがあったからこそ、浄土真宗の教えに出会い、お念仏を申す身になったのです。それは私が仏さまのことを思う以上に、仏さまが命日やお盆に限らず、いつも私を見まもり、思いつづけられているということです。命日やお盆だけではなく、いつでもお参りください。またお墓にお参りした時には、お寺の本堂にも忘れずにお参りください。

前田壽雄師

昭和49年北海道生まれ。浄土真宗本願寺派専念寺衆徒。武蔵野大学仏教文化研究所研究員、通信教育部人間科学部人間科学科准教授。浄土真宗本願寺派東京仏教学院研究科講師。著書に『書いて味わう讃仏偈 重誓偈』『教行信証のこぼれやさしい法話一』（本願寺出版社）がある。明行寺若院が神奈川県上正寺に勤めていた際、勉強会等でお世話になった恩師。

浄土真宗本願寺派 明行寺

検索

 Instagram

はじめました @myogyoji.1620



明行寺の行事や御門徒様の様子をお知らせしております。是非ご覧下さいませ！